

国立大学ガバナンス・コード骨子

ガバナンス・コード策定の目的・意義

(目的)

- 国立大学協会は、国立大学の教育・研究・社会貢献の活動を支える経営・ガバナンスの在り方を主体的に構築するとともに、その基本原則を、社会の多様なステークホルダーへ説明し理解を得るために、本ガバナンス・コードを策定し公表するものである。

(意義)

- ガバナンス・コードは、国立大学が果たすべきミッションを踏まえ、学問の自由と大学の自治を尊重しつつ、その教育・研究・社会貢献機能を最大限に発揮するための経営・ガバナンスの在り方の基本原則を、各国立大学の総意のもとに社会に提示するものである。
- 各国立大学は、法令に従い、かつ、ガバナンス・コードを尊重しつつ、それぞれの大学の特性等を踏まえ自律的・戦略的に経営・ガバナンスの仕組みを整備するものである。
- 各国立大学は、「コンプライ・オア・エクスプレイン」の原則（基本原則を実施するか、実施しない場合には、その理由を説明するか）に則り、ガバナンス・コードへの適合状況について定期的に点検し、様々な機会を通じて広く社会に開示する。
- 国立大学協会は、ガバナンス・コードの提示により、国立大学の経営・ガバナンスの在り方について、国立大学を支える多様なステークホルダーに説明し、その理解を得るよう努める。

基本原則1. 大学のミッション・戦略の明確化とその実現のための持続可能な体制の構築

- 国立大学のミッションの明確化と、その実現のための目標・戦略の提示
- 目標・戦略を策定・実行・検証する持続可能な体制の構築
- 自律的・戦略的な教学マネジメント（教育・研究・社会貢献）及び経営マネジメント（人事、財務、施設等）の実施
- 長期的な視点に立った経営人材の計画的な育成・確保など

基本原則 2. 学長等の責務

2-1 学長

- 学長のリーダーシップの発揮
- 中長期ビジョンの策定と大学構成員へのビジョンの発信・説明及び共有
- ビジョン実現のための執行体制の整備
(理事、副学長及び学長補佐等の適材適所による選任とその役割・責任・権限の明確化、学内人材の計画的な育成・確保と外部人材の活用等)
- ビジョン実現のための全学マネジメント体制の整備
(予算・人事・組織再編等における戦略的な資源配分、IR 機能の強化、内部統制システムの構築、リスク管理体制整備と適切な運用等)
- 社会の多様なステークホルダーへの情報発信と対話の積極的な実施
など

2-2 役員会

- 大学経営に係る重要方針の徹底的な審議
- それに基づくガバナンス機能の発揮(迅速・的確な意思決定、実行方策と責任の明確化等)
など

2-3 理事及び副学長等の学長補佐人材

- 学内外の多様な人材が学長のビジョンを共有し、その実現のために、役割・責任・権限を分担しつつ、一体となって学長を支え、ビジョンの実現に向けた業務を遂行
- 産業界、行政、他の教育研究機関等外部の経験を有する人材が、大学の特性等を踏まえつつ、その知識・経験を大学経営に活用
など

基本原則 3. 経営協議会等の会議体及び監事の責務と体制整備

3-1 経営協議会

- 多様なステークホルダーの幅広い意見を聞き、経営に関する重要事項の審議を活性化させて、大学の経営力を強化するための体制確保
(学外委員の選考方針の明確化、効果的な審議・運営方法の工夫、議論の充実等)
など

3-2 教育研究評議会

- 大学のミッションを実現するため、教育研究に関する重要事項の審議を活性化させて、大学の教育研究の戦略的な推進を強化するための体制確保(他の会議体との役割分担等)
など

3-3 学長選考会議

- 大学のミッションを踏まえた明確な理念に基づく責任ある学長の選考
（「求める学長像」の策定、学内外から幅広く候補者を立てることのできる手続きの整備、主体的な選考基準の策定と選考手続きの整備、ミッション実現のための適切な任期の設定、解任手続きの整備等）
- 学長のリーダーシップによる業務遂行に関する厳正な評価（定期的な学長ヒアリング等）

など

3-4 監事

- 監事機能が十分かつ適切に遂行できるようにするための体制確保
（大学の規模や必要性に応じて監事の常勤化、監事補佐体制の強化等）
- 大学の業務執行が適正に行われているかどうかの効果的なチェック
（会計業務が健全・正確に行われているか、教学マネジメント・経営マネジメントが適切に機能しているか等）

など

基本原則 4. ステークホルダーへの情報開示と協働

- 法令に基づく情報開示の徹底及びそれ以外の様々な情報の各ステークホルダーへの分かりやすい提供
- 多様なステークホルダーとの多角的な連携・協働
（学生、保護者、卒業生、地域社会（産業界・自治体）、政府、国内外の関係教育機関等）
- コンプライアンスや公益通報等の仕組みの整備と運用体制の周知

など